

寄贈

今こそ「一致団結」 各団体からマスクや花の寄贈

世界的に猛威を振るう新型コロナウイルス感染症予防に役立てて欲しいと、桂川町ボランティア団体「布っ子」から手作りの幼児用マスク315枚を桂川町内の保育所等に寄贈いただきました。「布っ子」代表の西岡さんは、「幼児用マスクが不足しているという情報を聞き、マスクを提供することを思いつきました。マスクに使用する生地は、布っ子の在庫生地や、他団体から寄付してもらったものを使用しました。こういう時期だからこそ助け合いの精神を持ち一致団結して未知のウイルスに立ち向かっていくことが大切だと思います。」と話しました。また、飯塚花商組合からも筑豊地区を中心に生産されたカーネーションやバラなどで彩られたアレンジメントフラワーを10鉢寄贈いただきました。新型コロナウイルス感染症の拡大で暗い話題が続く中、来庁者や役場で働く職員に心を癒してもらおうという想いが込められています。寄贈いただきありがとうございました。



コロナに負けるな!



◀桂川町図書ボランティア団体布っ子の西岡さんと井上さん。「提供したマスクを有効に活用してくれたら嬉しいです。この国難を共に乗り越えましょう」と話されました。



◀布っ子から提供いただいたマスクを着用する土師保育所の園児。「大事に使います。ありがとうございました」と話しました。



各種イベント等の開催状況の確認方法について

▶桂川町ホームページトップページを開きます

HP <http://www.town.keisen.fukuoka.jp/>

「重要なお知らせ(新型コロナウイルス関連)」に変更のあったイベント等は掲載されます。

重要なお知らせ(新型コロナウイルス関連)

- 桂川町新型コロナウイルス感染症緊急支援対策事業のお知らせ
- 緊急事態宣言の解除に伴う学校等における教育活動の再開について
- (法人・個人事業主の皆様へ) 中小企業事業継続支援金を交付します!
- 緊急事態宣言の解除に伴う「高校日」について(5月22日まで)
- 【5月15日現在】各施設の対応について
- 外出自粛時の運動・スポーツの実施について
- 新型コロナウイルス感染症に関する人権への配慮について
- 施設が閉鎖な場合
- 特別定額給付金のお知らせ